

センター月だより

8月分の活動状況報告

東濃西部少年センター

・声かけ活動

通常声かけ活動

夏休み夜間特別活動(7~8月)

	多治見	瑞浪	土岐	合計	多治見	瑞浪	土岐	合計
指導人数	4	2	1	7	11	4	0	15
声かけ人数	326	119	172	617	459	167	284	910
参加者数	66	34	43	143	54	34	45	133

(指導日誌より抜粋)

土岐地区

- ・駅前で自転車の男子小学生1人にヘルメットをかぶるように指導。遊び先を聞くとバローのゲームコーナーとのことだったので、保護者同伴が必要なことを指導した。(8/1 土岐津1)
- ・コンビニ駐車場に座り込んでカードゲームをしていたグループや、セラトピア内でソファに座って飲食しているグループに、早く帰るように促すと迎えを待っているとのことだった。(8/3 肥田7)
- ・駅前啓発の後、朝鮮学校跡地を巡視。最近子どもが入った形跡はなかった。宝島土岐店の店員さんの話では、「夜10時過ぎには帰るように言っている。花火大会の日は多くの子どもが店に来ていた。2階の成人向けコーナーに子どもが上ることはない。」とのこと。(8/7 特A)
- ・夏祭りの巡回中、飲食している子に「ゴミを片付けてね。」と声をかけると「まだ食べるよ。片付けます。」と明るく返事をしてくれた。(8/11 鶴里4)
- ・町内の夏祭りに小中学生がたくさん来ていた。中学生はボランティアで活躍していた。ゴミステーションのボランティアのおかげで会場にゴミがほとんど無かった。(8/17 妻木3)
- ・部活動等を終えて帰宅中の中学生に声をかけた。明るくあいさつを返してくれた。(8/28 曾木5)
- ・騒音をさせた車が駅前に来た。彼女の迎えのようであった。安全運転で帰るよう声をかけた。小中学生も多くいた。早めに帰るように声かけすると、素直に「はい」と返事をしてくれた。(8/28 特B)

多治見地区

- ・男子高校生がバロー - 側道の建物近くや田んぼで花火をしていた。後片付けと建物の近くで花火をしないように指導した。コンビニ近くの駐車場では少年男女が飲食。片付けを指導した。(8/3 根本10)
- ・JR姫駅と下切駅で、花火大会帰りの人たちにあいさつと声かけを実施。電車から降りてくる子どもたちに声かけすると、「楽しかった。」とうれしそうに答えてくれた。(8/4 南姫9)
- ・中高生に声かけ。元気な声が返ってきた。先にあいさつしてくる子もいた。(8/10 共栄3)
- ・いつもと逆で、着物の女の子から笑顔であいさつされ、ほっとした気持ちになった。(8/10 北栄11)
- ・公民館で自習している子どもたち、児童館で遊んでいる子どもたちを数人見かけたが、さすがに外で遊んでいる子はいなかった。このような平和な時が続くことを願うのみです。(8/15 脇之島12)
- ・暑い。18時以後ということで児童・生徒に会わなかった。夏休み中の小・中学校への通報もなく安

全な生活がおくれているようだ。(8/22 養正 1)

- ・スーパーのゲームコーナー、コンビニ、本屋等では親子連れが多く特に問題なし。店の人へのあいさつと今後の協力をお願いした。(8/22 根本 10)

瑞浪地区

- ・運動公園にて中京高校陸上部の選手が練習していたので、激励の声かけをした。(8/1 明世 H)
- ・旧岐阜銀行裏の公園で女子高生 2 人が飲食していた。ゴミの始末を指導する。(8/9 稲津 F)
- ・竜門橋の上で塾帰りの男子中学生 2 人に、自転車の灯火をするように声かけした。(8/15 瑞浪 B)
- ・猿爪区夏祭りのため、会場や周辺部を巡回。本町通りに夜店が出ているので小中学生はそちらを中心に歩いていた。公園で花火をしている中学生 4 人に後始末をするように声をかけた。(8/15 陶 E)
- ・釜戸駅周辺と大湫町夏祭りを巡回。「きもだめし」に行く子どもたちに注意を促した。(8/17 釜戸 G)
- ・駅前のベンチ付近はいつもと違いきれいな状態。駅のコンビニで聞くと、みずなみ七夕祭の時は夜遅くまで若者がふらふらいたが、現在は落ち着いているとのこと。(8/28 日吉 I)

センターから

夏休みが終わりました。指導員のみなさん、7～8月の夏休み夜間特別活動の実施、ありがとうございました。花火大会や地区の夏まつり等で実施していただきましたが、この期間今年も大きな事件・事故は無かったようで、良かったとホッとしています。

さて、10月5日(土)には下記の通り3地区合同研修会を開催します。先日、別途案内が届いているかと思いますが、万障繰り合わせてご出席ください。

3地区合同研修会

日時	平成 25 年 10 月 5 日 (土) 9 時 30 分～11 時 40 分
受付	(ホール前ロビー) 9 時 10 分～25 分
会場	土岐市「セラトピア土岐」2F 多目的小ホール
住所	土岐市土岐津町高山 4 電話 0572-54-2120

必ず出席
してね!



“無財の七施”のひとつ “愛語(あいご)”について

仏教には“無財の七施”という、たとえ一文なしでもできるお布施が示されています。七つのなかでもっとも有名なのは“愛語”です。言葉は使い方を間違えると相手のみならず自分も傷つけるので、言葉が暴れないよう日々心がける。これが愛語です

もう亡くなられましたが漫才師のコロンビア・ライトさんは、咽喉がんで声帯の摘出手術を受けた後、苦勞してトレーニングを続け食道を振動させて発声する方法を習得したとき、こう思ったそうです。「この第二の声は、妻と私の血と涙と努力のたまものだから、汚い言葉や人を傷つける言葉を発したくない。」私、この話をご本人にうかがって、これぞ愛語だと思いました。

浄土真宗如来寺住職、相愛大学人文学部教授 釈徹宗さんのことば

